

4. 基本条件設定

4-1. フレーム修正

(1). 人口・汚水処理形態別人口

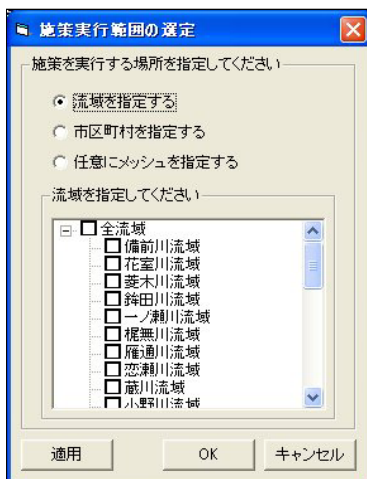
過去あるいは将来における人口をそれに付随する汚水処理形態別人口の変更を行います。

- 1) 霞ヶ浦水循環 GIS システム ツールバーから「基本条件設定」「フレーム修正」「人口・汚水処理形態別人口」をクリックします。

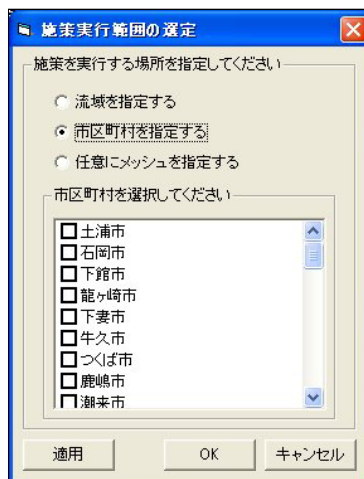


- 2) 「施策実行範囲の選定」メニューが表示されます。ここで施策を行う範囲を「流域」・「市町村」・「任意メッシュ」で指定します。

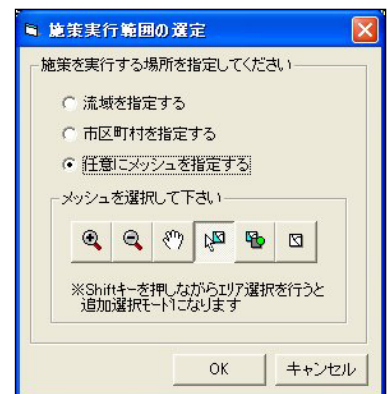
・流域指定



・市町村指定



・任意メッシュ指定



「施策実行範囲の選定」メニューの操作方法は、[7. 施策実行範囲](#)の選定を参照してください。

- 3) 「施策実行範囲の選定」メニューの「OK」ボタンをクリックすることで、「フレーム修正 - 人口・汚水処理形態別人口」メニューが表示され、現況の施策実行範囲の人口・汚水処理形態別人口が表示されます。「汚水処理形態別比率を設定する方法」はデフォルトで「現況の人口分布をベースラインとして設定」が選択されています。

設定された施策範囲の人口が0人の場合は、「指定範囲で一律に設定」のみ操作可能となります。

・現況の人口分布をベースラインとして設定メニュー

フレーム設定 - [人口・汚水処理形態別人口]

汚水処理形態別比率を設定する方法について選択してください。

現況の人口分布をベースラインとして設定

指定範囲で一律に設定

指定地域内の総人口の修正

現在 人

↓

変更後 人

	変更前(人)	割合(%)		変更後(人)	割合(%)
下水道水洗化人口	93,319	71.1		93,319	71.1
高度処理型合併浄化槽人口	0	0.0		0	0.0
農業集落排水人口	1,159	0.9		1,159	0.9
合併浄化槽人口	17,699	13.5		17,699	13.5
単独浄化槽人口	2,141	1.6		2,141	1.6
し尿処理人口	16,966	12.9		16,966	12.9
自家処理人口	0	0.0		0	0.0
合計	131,284	100.0		131,284	100.0

処理形態の転換割合を指定

処理形態の転換先	処理形態の転換元						
	下水道水洗化人口	高度処理型合併浄化槽人口	農業集落排水人口	合併浄化槽人口	単独浄化槽人口	し尿処理人口	自家処理人口
	↓転換割合を%指定	↓転換割合を%指定	↓転換割合を%指定	↓転換割合を%指定	↓転換割合を%指定	↓転換割合を%指定	↓転換割合を%指定
下水道水洗化							
高度処理型合併浄化槽							
農業集落排水							
合併浄化槽							
単独浄化槽							
し尿処理							
自家処理							
合計(%)	0	0	0	0	0	0	0

OK キャンセル

・指定範囲で一律に設定メニュー

フレーム設定 - [人口・汚水処理形態別人口]

汚水処理形態別比率を設定する方法について選択してください。

現況の人口分布をベースラインとして設定

指定範囲で一律に設定

指定地域内の総人口の修正

現在 人

↓

変更後 人

	変更前(人)	割合(%)		変更後(人)	割合(%)
下水道水洗化人口	93,319	71.1		93,319	71.1
高度処理型合併浄化槽人口	0	0.0		0	0.0
農業集落排水人口	1,159	0.9		1,159	0.9
合併浄化槽人口	17,699	13.5		17,699	13.5
単独浄化槽人口	2,141	1.6		2,141	1.6
し尿処理人口	16,966	12.9		16,966	12.9
自家処理人口	0	0.0		0	0.0
合計	131,284	100.0		131,284	100.0

OK キャンセル

- 4) 「現況の人口分布をベースラインとして設定」メニューで、指定地域内の総人口および、汚水処理形態別の転換割合を指定し、「OK」ボタンをクリックすることにより、霞ヶ浦 500m メッシュ GIS データの人口・汚水処理形態別人口フィールドが更新されます。更新後メニューが終了します。

フレーム設定 - [人口・汚水処理形態別人口]

汚水処理形態別比率を設定する方法について選択してください。

現況の人口分布をベースラインとして設定
 指定範囲で一律に設定

指定地域内の総人口の修正

現在 人
↓
変更後 人

	変更前(人)	割合(%)	変更後(人)	割合(%)
下水道水洗化人口	93,319	71.1	101,324	72.4
高度処理型合併浄化槽人口	0	0.0	2,107	1.5
農業集落排水人口	1,159	0.9	1,236	0.9
合併浄化槽人口	17,699	13.5	16,892	12.1
単独浄化槽人口	2,141	1.6	2,158	1.5
し尿処理人口	16,966	12.9	16,283	11.6
自家処理人口	0	0.0	0	0.0
合計	131,284	100.0	140,000	100.0

処理形態の転換割合を指定

処理形態の転換先	処理形態の転換元						
	下水道水洗化人口	高度処理型合併浄化槽人口	農業集落排水人口	合併浄化槽人口	単独浄化槽人口	し尿処理人口	自家処理人口
	↓転換割合を%指定	↓転換割合を%指定	↓転換割合を%指定	↓転換割合を%指定	↓転換割合を%指定	↓転換割合を%指定	↓転換割合を%指定
下水道水洗化						100	
高度処理型合併浄化槽				105	55		
農業集落排水							
合併浄化槽							
単独浄化槽							
し尿処理							
自家処理							
合計(%)	0	0	0	105	55	100	0

OK キャンセル

「指定地域内の総人口」の変更後人口を入力し「Enter」キー押下で、変更後の汚水処理形態別人口が自動的に更新されます。

「処理形態の転換割合」を入力し「Enter」キー押下で、変更後の汚水処理形態別人口が自動的に更新されます。

「処理形態の転換割合」は少数第1位まで入力が可能です。また、処理形態の転換元の縦合計が100%を超えて指定できません。

- 5) 「指定範囲で一律に設定」メニューで指定地域内の総人口および、汚水処理形態別の転換割合を指定し、「OK」ボタンをクリックすることにより、霞ヶ浦 500m メッシュ GIS データの人口・汚水処理形態別人口フィールドが更新されます。更新後メニューが終了します。

フレーム設定 - [人口・汚水処理形態別人口]

汚水処理形態別比率を設定する方法について選択してください。

現況の人口分布をベースラインとして設定
 指定範囲で一律に設定

指定地域内の総人口の修正

現在 人
↓
変更後 人

	変更前(人)	割合(%)	変更後(人)	割合(%)
下水道水洗化人口	93,319	71.1	99,515	71.1
高度処理型合併浄化槽人口	0	0.0	3,920	2.8
農業集落排水人口	1,159	0.9	1,260	0.9
合併浄化槽人口	17,699	13.5	14,980	10.7
単独浄化槽人口	2,141	1.6	2,240	1.6
し尿処理人口	16,966	12.9	18,060	12.9
自家処理人口	0	0.0	0	0.0
合計	131,284	100.0	139,975	100.0

OK キャンセル

「指定地域内の総人口」の変更後人口を入力し「Enter」キー押下で、変更後の汚水処理形態別人口が自動的に更新されます。

「処理形態の転換割合」を入力し「Enter」キー押下で、変更後の汚水処理形態別人口が自動的に更新されます。

「変更後の割合」は少数第1位まで入力が可能です。また、割合の合計が100%を超えて指定できません。

(2). 土地利用

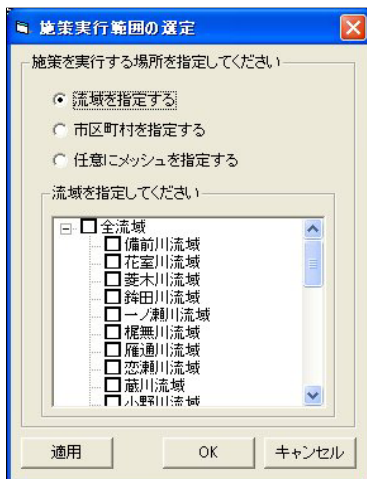
市街地を森林や田畑にすることで水循環の健全化を図り、または、過去や将来の土地利用の変化(ニュータウン建設など)を再現します。

- 1) 霞ヶ浦水循環 GIS システムツールバーから「基本条件設定」「フレーム修正」「土地利用」をクリックします。

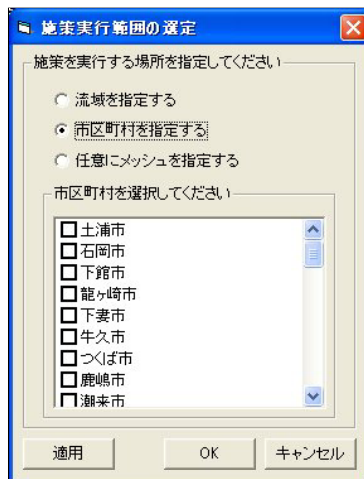


- 2) 「施策実行範囲の選定」メニューが表示されます。ここで施策を行う範囲を「流域」・「市町村」・「任意メッシュ」で指定します。デフォルトで「流域指定」メニューが表示されます。

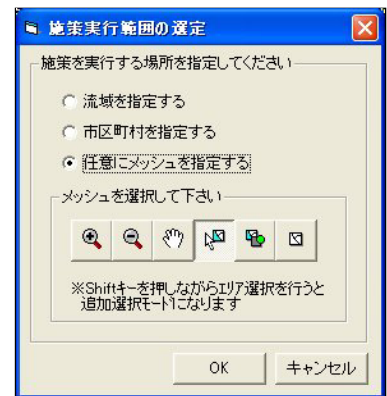
・流域指定



・市町村指定



・任意メッシュ指定



「施策実行範囲の選定」メニューの操作方法は、[7. 施策実行範囲の選定](#)の選定を参照してください。

- 3) 「施策実行範囲の選定」メニューの「OK」ボタンをクリックすることで、「フレーム修正 - 土地利用」メニューが表示され、現況の土地利用比率が表示されます。「土地利用比率を設定する方法」はデフォルトで「現況の土地利用分布をベースラインとして設定」が選択されています。

・現況の土地利用分布をベースラインとして設定メニュー

土地利用比率を設定する方法について選択してください。

現況の土地利用分布をベースラインとして設定

指定範囲で一律に設定

	割合(%)
田	22.5
畑	19.6
森林	12.2
市街地宅地	31.3
道路	2.8
荒地	1.8
その他	6.9
水面	2.7
合計(%)	100.0

	割合(%)
田	22.5
畑	19.6
森林	12.2
市街地宅地	31.3
道路	2.8
荒地	1.8
その他	6.9
水面	2.7
合計(%)	100.0

土地利用の転換割合を指定

		土地利用の転換元						
		田	畑	森林	市街地宅地	道路	荒地	その他
		↓転換割合を%指定	↓転換割合を%指定	↓転換割合を%指定	↓転換割合を%指定	↓転換割合を%指定	↓転換割合を%指定	↓転換割合を%指定
土地利用の転換先	田							
	畑							
	森林							
	市街地宅地							
	道路							
	荒地							
	その他							
	合計(%)		0	0	0	0	0	0

OK キャンセル

・指定範囲で一律に設定メニュー

土地利用比率を設定する方法について選択してください。

現況の土地利用分布をベースラインとして設定

指定範囲で一律に設定

	割合(%)
田	22.5
畑	19.6
森林	12.2
市街地宅地	31.3
道路	2.8
荒地	1.8
その他	6.9
水面	2.7
合計(%)	100.0

	割合(%)
田	22.5
畑	19.6
森林	12.2
市街地宅地	31.3
道路	2.8
荒地	1.8
その他	6.9
水面	2.7
合計(%)	100.0

OK キャンセル

- 4) 「現況の土地利用をベースラインとして設定」メニューで、土地利用の転換割合を指定し、「OK」ボタンをクリックすることにより、霞ヶ浦 500m メッシュ GIS データの土地利用フィールド(田・畑・森林...)の面積が更新されます。更新後メニューが終了します。

土地利用比率を設定する方法について選択してください。

現況の土地利用分布をベースラインとして設定

指定範囲で一律に設定

	割合(%)
田	22.5
畑	19.6
森林	12.2
市街地宅地	31.3
道路	2.8
荒地	1.8
その他	6.9
水面	2.7
合計(%)	100.0

	割合(%)
田	22.5
畑	19.6
森林	13.1
市街地宅地	30.6
道路	2.8
荒地	1.8
その他	6.9
水面	2.7
合計(%)	100.0

土地利用の転換割合を指定

		土地利用の転換元						
		田	畑	森林	市街地宅地	道路	荒地	その他
		↓転換割合を%指定	↓転換割合を%指定	↓転換割合を%指定	↓転換割合を%指定	↓転換割合を%指定	↓転換割合を%指定	↓転換割合を%指定
土地利用の転換先	田							
	畑							
	森林				2.5			3.0
	市街地宅地						1.2	
	道路							
	荒地							
	その他							
合計(%)		0	0	0	2.5	0	4.2	0

OK キャンセル

「土地利用の転換割合」を入力し「Enter」キー押下で、変更後の土地利用割合が自動的に更新されます。

「土地利用の転換割合」は少数第1位まで入力が可能です。また、土地利用の転換元の合計が100%を超えて指定できません。

- 5) 「指定範囲で一律に設定」メニューで土地利用変更後の割合を指定し、「OK」ボタンをクリックすることにより、霞ヶ浦 500m メッシュ GIS データの土地利用フィールド(田・畑・森林...)の面積が更新されます。更新後メニューが終了します。

土地利用比率を設定する方法について選択してください。

現況の土地利用分布をベースラインとして設定

指定範囲で一律に設定

	割合(%)
田	22.5
畑	19.6
森林	12.2
市街地宅地	31.3
道路	2.8
荒地	1.8
その他	6.9
水面	2.7
合計(%)	100.0

	割合(%)
田	22.5
畑	19.6
森林	12.2
市街地宅地	31.3
道路	2.8
荒地	1.8
その他	6.9
水面	2.7
合計(%)	100.0

OK キャンセル

「変更後の割合」を入力し「Enter」キー押下で、変更後の土地利用割合が自動的に更新されます。

「変更後の割合」は少数第1位まで入力が可能です。また、割合の合計が100%を超えて指定できません。

(3). 家畜頭数

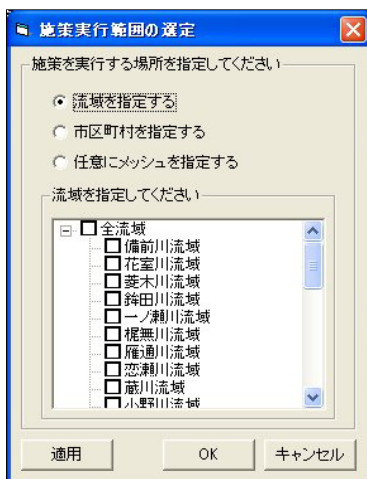
将来の家畜頭数増加あるいは減少を再現します。

- 1) 霞ヶ浦水循環 GIS システムツールバーから「基本条件設定」、「フレーム修正」、「家畜頭数」をクリックします。

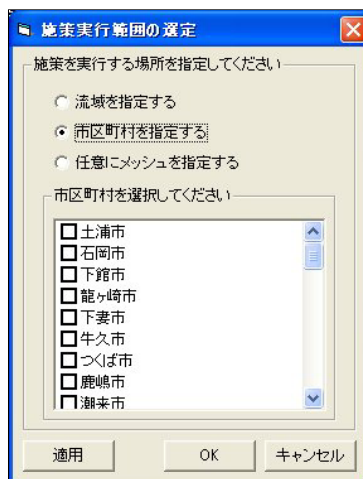


- 2) 「施策実行範囲の選定」メニューが表示されます。ここで施策を行う範囲を「流域」、「市町村」、「任意メッシュ」で指定します。デフォルトで「流域指定」メニューが表示されます。

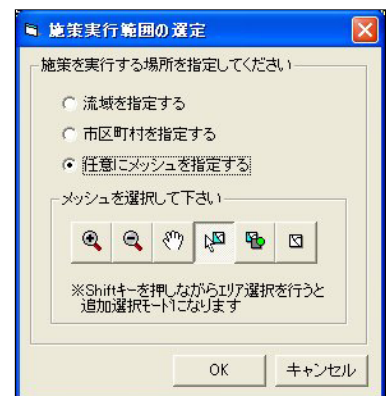
・流域指定



・市町村指定

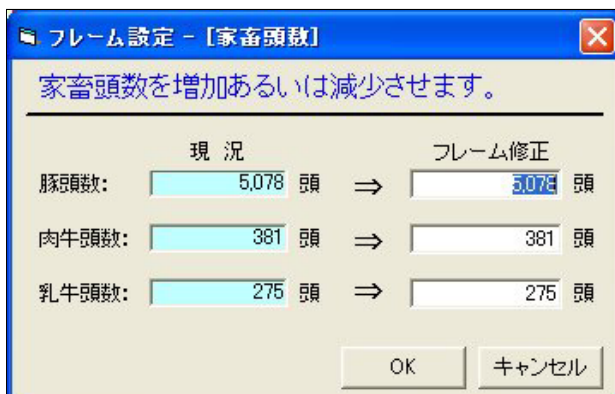


・任意メッシュ指定



「施策実行範囲の選定」メニューの操作方法は、[7. 施策実行範囲の選定](#)の選定を参照してください。

- 3) 「施策実行範囲の選定」メニューの「OK」ボタンをクリックすることで、「フレーム修正 - 家畜頭数」メニューが表示され、現況の家畜頭数が表示されます。



- 4) 豚・肉牛・乳牛頭数を指定し、「OK」ボタンをクリックすることにより、霞ヶ浦500mメッシュの豚・肉牛・乳牛頭数フィールドを更新します。更新後メニューが終了します。

	現況		フレーム修正
豚頭数:	5,078 頭	⇒	6,000 頭
肉牛頭数:	381 頭	⇒	450 頭
乳牛頭数:	275 頭	⇒	350 頭

OK キャンセル

(4). 事業所・工場

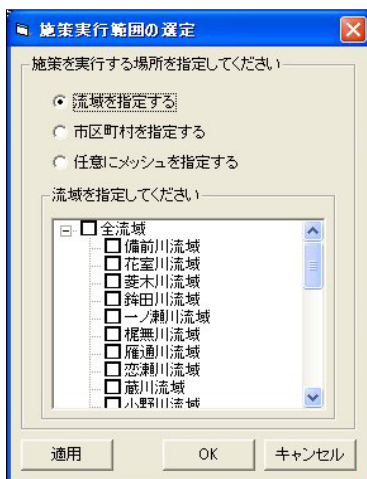
将来の事業所・工場の増加あるいは減少を再現します。

- 1) 霞ヶ浦水循環 GIS システムツールバーから「基本条件設定」、「フレーム修正」、「事業所・工場」をクリックします。

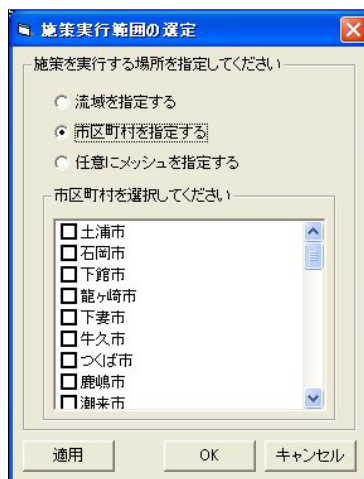


- 2) 「施策実行範囲の選定」メニューが表示されます。ここで施策を行う範囲を「流域」、「市町村」、「任意メッシュ」で指定します。デフォルトで「流域指定」メニューが表示されます。

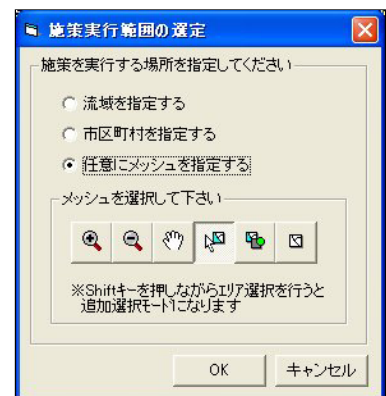
・流域指定



・市町村指定

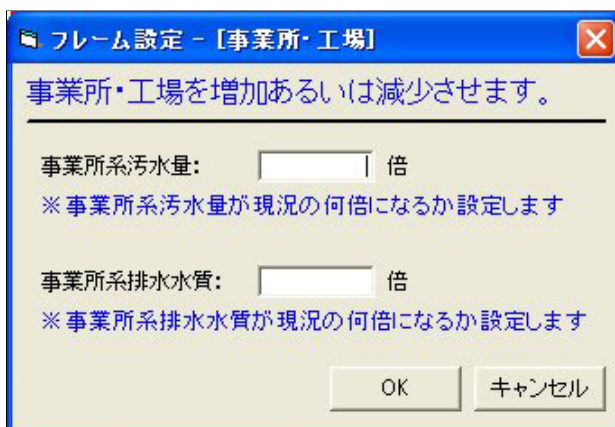


・任意メッシュ指定



「施策実行範囲の選定」メニューの操作方法は、[7. 施策実行範囲の選定](#)の選定を参照してください。

- 3) 「施策実行範囲の選定」メニューの「OK」ボタンをクリックすることで、「フレーム修正 - 事業所・工場」メニューが表示されます。



- 4) 事業所系汚水量・排水水質を現況の何倍になるか指定し、「OK」ボタンをクリックすることにより、霞ヶ浦 500m メッシュの事業所系排水量比率フィールドおよび、事業所系排水質比率フィールドを更新します。更新後メニューが終了します。

フレーム設定 - [事業所・工場]

事業所・工場を増加あるいは減少させます。

事業所系汚水量: 倍
※ 事業所系汚水量が現況の何倍になるか設定します

事業所系排水水質: 倍
※ 事業所系排水水質が現況の何倍になるか設定します

OK キャンセル

4-2. 原単位設定

各污水处理形態別、霞ヶ浦に排出する下水処理場および、流域に排出するし尿処理場の原単位を設定します。

- 1) 霞ヶ浦水循環 GIS システムツールバーから「基本条件設定」「原単位設定」をクリックします。



- 2) 「原単位設定」メニューが表示されます。現況の原単位が表示されます。

原単位設定										
排出負荷原単位										
大区分	中区分	大項目	小項目	単位	COD	TN	TP			
1	排出負荷	生活系	下水道	湖北流域	mg/L	2.4	8.17	0.16		
2	排出負荷	生活系	下水道	水郷流域	mg/L	5.2	6.28	0.08		
3	排出負荷	生活系	下水道	出島特環	mg/L	6.2	3.87	0.6		
4	排出負荷	生活系	下水道	玉造特環	mg/L	5.9	3.78	1.06		
5	排出負荷	生活系	し尿処理場	湖北地域	mg/L	2.4	1.32	0.43		
6	排出負荷	生活系	し尿処理場	筑北地域	mg/L	7.2	1.6	0.04		
7	排出負荷	生活系	し尿処理場	潮来牛堀	mg/L	4.2	7.44	0.087		
8	排出負荷	生活系	し尿処理場	麻生町	mg/L	5.8	6.8	0.06		
9	排出負荷	生活系	農業集落排水施設	農業集落排水施設	g/人・日	1566	1.782	0.3105		
10	排出負荷	生活系	合併処理浄化槽	合併処理浄化槽	g/人・日	5.86	6	0.585		
11	排出負荷	生活系	高度処理型合併浄化槽	高度処理型合併浄化槽	g/人・日	2.5	2.5	0.25		
12	排出負荷	生活系	単独処理浄化槽	単独処理浄化槽	g/人・日	3535	7.65	0.6545		
13	排出負荷	生活系	し尿自家処理	し尿自家処理	g/人・日	0.606	0.648	0.00385		
14	排出負荷	生活系	雑排水未処理	雑排水未処理	g/人・日	15.36	2.55	0.36		
15	排出負荷	畜産系	牛	農地還元分ゼロ	g/頭・日	0.078	0.083	0.00045		
16	排出負荷	畜産系	豚	農地還元分ゼロ	g/頭・日	0.266	0.288	0.002		
17	排出負荷	水産系	こい養殖	こい養殖	kg/生産量(tン)・年	130.9	51.7	11.4		
18	排出負荷	面源系	降雨	降雨	mg/L	1.538	0.826	0.0347		
発生水量原単位										
大区分	中区分	大項目	小項目	単位	汚水量					
1	発生水量	排水量	下水道	湖北流域	L/人・日	347.5764125				
2	発生水量	排水量	下水道	水郷流域	L/人・日	292.3779402				
3	発生水量	排水量	下水道	出島特環	L/人・日	198.7372219				
4	発生水量	排水量	下水道	玉造特環	L/人・日	137.630662				
5	発生水量	汚水量	汚水量	生活排水	L/人・日	270				

- 3) 排出負荷原単位・発生水量原単位を設定し、「OK」ボタンをクリックすることにより、原単位テーブルおよび、下水処理場テーブルを更新します。更新後メニューが終了します。

4-3. 計算定数設定（流域モデル）

流域モデルの計算定数を設定します。

- 1) 霞ヶ浦水循環 GIS システムツールバーから「基本条件設定」「計算定数設定(流域モデル)」をクリックします。



- 2) 「霞ヶ浦入力ファイル.xls」の「基本設定」シートを表示します。

Microsoft Excel - 霞ヶ浦入力ファイル.xls													
基本設定シート													
01_Control.csv													
基本設定													
セル数	セルサイズ [m]		※計算フラグ										
X(東西方向) Y(南北方向)	X(経度)	Y(緯度)	-4 地下水初期計算(年降雨量を定常的に除く。計算年数で										
138	139	500	500	-3 地下水初期計算(実降雨データを与える。計算開始、終了日									
計算フラグ	-2 初期計算/スタート												
0	-1 初期計算												
計算ピッチ [秒]	0 通常計算(開始時刻と終了時刻の指定)												
蒸発散 地下水 地表流 河道	1 リスタート計算(開始時刻と終了時刻の指定)												
3600 1800 20 20	2 水計算のみ												
3600 1800 60 60	3 水計算のみ(中間ファイル生成なし)												
計算開始日(西暦で記入)	4 水計算のみのリスタート計算												
年 月 日 時	5 水計算のみのリスタート計算(中間ファイル生成なし)												
1999 1 2 0	6 水質計算のみ												
1999 12 28 23													
初期計算時間 [hr]													
地下水 地表流 河道 地下水初期	計算時間 [日]												
48 48 48 10	361.0 ← 計算開始・終了日から自動計算												
年間降雨量 (mm): 計算フラグ-4 の場合に使用	1300												
計算結果出力の設定													
降雨分配モデル	降雨分配	1	3600	1	01EVA.TXT	01EVAyyyyymmddhh.TXT							
地下水モデル	地下水位	1	3600	1	02GRW.TXT	02GRWyyyyymmddhh.TXT							
	地下水流速	1	3600		02GRW.TXT	03GRWVyyyyymmddhh.TXT, 03GRWVyyyyymmddhh.TXT							
	地下水水質	1	3600		04GRWC.TXT	04GRWCyyyyymmddhh.TXT, 04GRWNyyyyymmddhh.TXT, 04GRWPyyyyymmddhh.TXT							
	湧水量	1	3600	1	03SPR.TXT	03SPRQyyyyymmddhh.TXT							
	湧水水質	1	3600		06SPRC.TXT	06SPRCyyyyymmddhh.TXT, 06SPRNyyyyymmddhh.TXT, 06SPRPyyyyymmddhh.TXT							
地表流モデル	メッシュ内水深	1	3600	1	07SFD.TXT	07SFDyyyyymmddhh.TXT							
	地表流量	1	3600		04SFW.TXT	08SFWUyyyyymmddhh.TXT, 08SFWVyyyyymmddhh.TXT							
	メッシュ内水質	1	3600		09SFWC.TXT	09SFWCyyyyymmddhh.TXT, 09SFWNyyyyymmddhh.TXT, 09SFWPyyyyymmddhh.TXT							
河道モデル	河川流量	1	3600	1	10RIV.TXT	10RIVQyyyyymmddhh.TXT							
	河川水質	1	3600		05RIV.TXT	11RIVCyyyyymmddhh.TXT, 11RIVNyyyyymmddhh.TXT, 11RIVPyyyyymmddhh.TXT							
	河川水位	1	3600		12RIVD.TXT	12RIVDyyyyymmddhh.TXT							
湖沼モデル入力ファイル		1			10LakeInput.TXT								
水収支		1			11WaterBalance.TXT								
物質収支		1			12MassBalance.TXT								
面源負荷計算チェック		1	3600		13LOAD.TXT								
蒸発散モデルチェック		1	3600		14EVA-CHECK.TXT								
水田計算チェックファイル		1	3600		15PUDDY-CHECK.TXT								
農地計算チェックファイル		1	3600		16AGRI-SOURCE.txt								
		0											

4-4. 計算定数設定（湖沼モデル）

湖沼モデルの計算定数を設定します。

- 1) 霞ヶ浦水循環 GIS システムツールバーから「基本条件設定」「計算定数設定(湖沼モデル)」をクリックします。



- 2) 「霞ヶ浦湖沼モデル.xls」の「const」シートを表示します。

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
1	項目	変数	記号	単位	値	前回値	050211	霞ヶ浦湖沼計画	霞ヶ浦建設検討	霞ヶ浦モデル	霞ヶ浦モデル	霞ヶ浦モデル	霞ヶ浦モデル	標準
3	光合成	最大比増殖速度	藍藻 MUMAX1	1/日	1.2	1.4	1.2	1.6	1.5	1.5	1	1	1	1
4		半飽和定数リン	珪藻 MUMAX2	1/日	1.8	2	1.8	1.45	1.5	1.5	—	—	—	2
5			藍藻 KHSP1	—	0.014	0.014	0.014	0.014	0.015	0.015	0.014	0.014	—	0.01
6			珪藻 KHSP2	—	0.008	0.008	0.008	0.014	0.015	0.015	—	—	—	0.01
7			藍藻 KHSN1	—	0.14	0.14	0.14	0.14	0.15	0.15	0.14	0.14	—	0.01
8			珪藻 KHSN2	—	0.14	0.14	0.14	0.14	0.15	0.15	—	—	—	0.01
9		藻類増殖に最適な日射量	藍藻 IOPT1	MJ/m2/day	14.650	14.650	14.650	14.650	4.1877	—	16.74341	16.74341	—	8
10			珪藻 IOPT2	MJ/m2/day	14.650	14.650	14.650	14.650	—	—	—	—	—	8
11		藻類増殖に最適な水温	藍藻 TOPT1	degree	25	25	25	25	30	30	25	25	—	25
12			珪藻 TOPT2	degree	15	15	15	15	20	20	—	—	—	15
13		増殖の温度開散を求めた	藍藻 SITA1	—	2	2	2	7	—	—	※	※	—	5
14			珪藻 SITA2	—	2	1	2	5	—	—	—	—	—	3
15		Cell External secretion a	藍藻 EPS1K1	—	0	0	0	0	0.1	0.1	—	—	—	0
16			珪藻 EPS2K1	—	0	0	0	0	0.1	0.1	—	—	—	0
17		Cell External secretion b	藍藻 EPS1K2	—	0	0	0	0	0.1	0.1	—	—	—	0
18			珪藻 EPS2K2	—	0	0	0	0	0.1	0.1	—	—	—	0
19	呼吸	呼吸速度	藍藻 K21	1/日	0.015	0.01	0.015	0.001	—	—	—	—	—	0.01
20			珪藻 K22	1/日	0.015	0.005	0.015	0.001	—	—	—	—	—	0.01
21		呼吸速度を求めたための温	藍藻 SITA21	—	1.06	1.06	1.06	1.06	—	—	—	—	—	1.0
22			珪藻 SITA22	—	1.06	1.06	1.06	1.06	—	—	—	—	—	1.0
23	枯死	枯死速度	藍藻 K31	1/日	0.015	0.01	0.015	0.006	0.005	0.005	0.035	0.035	—	0.01
24			珪藻 K32	1/日	0.015	0.005	0.015	0.006	0.005	0.005	—	—	—	0.01
25		枯死速度を求めたための温	藍藻 SITA31	—	1.06	1.06	1.06	1.06	1.06	1.06	1.08	1.08	—	1.0
26			珪藻 SITA32	—	1.06	1.06	1.06	1.06	1.06	1.06	—	—	—	1.0
27	分解	分解速度	OP K4P	—	0.01	0.01	0.01	0.03	0.01	0.01	0.035	0.035	—	0.01
28			ON K4N	—	0.01	0.01	0.01	0.035	0.01	0.01	0.35	0.035	—	0.01
29			COD K4C	—	0.01	0.005	0.01	0.013	0.01-0.02	0.01-0.02	0.035	0.035	—	0
30		分解速度を求めたための温	OP SITA4P	—	1.05	1.05	1.05	1.05	1.06	1.06	1.05	1.08	—	1.0
31			ON SITA4N	—	1.05	1.05	1.05	1.05	1.06	1.06	1.05	1.08	—	1.0
32			COD SITA4C	—	1.05	1.05	1.05	1.01	1.06	1.06	1.05	1.08	—	1.0
33		循環速度	上層ボック Cqup	m3/day m2	0.5	0.5	0.5	0.5	—	—	—	—	—	100
34			下層ボック Cqlow	m3/day m2	0.5	0.5	0.5	0.5	—	—	—	—	—	100
35		垂直拡散速度	KdVer	m2/day	7	7	7	7	—	—	—	—	—	7
36		水平拡散速度	上層ボック KdHor(1)	m2/day	8540	8540	8540	8540	—	—	—	—	—	8540
37			下層ボック KdHor(2)	m2/day	4000	4000	4000	4000	—	—	—	—	—	4000
38	物質換算	植物プランクトン中のP/Chl a比	APCHL	mgP/mgChla	0.5756	0.5756	0.5756	1.4	0.8	0.8	0.7	1.2	—	0.1
39		植物プランクトン中のN/Chl a比	ANCHL	mgN/mgChla	3.013	3.013	3.013	9	8	8	7	9	—	7
40		植物プランクトン中のCOD/Chl a比	ACODCHL	mgCOD/mgChla	24.12	24.12	24.12	90	40	40	40	80	—	40
41		動物プランクトン中のP/C比	APZ	mgP/mgC	0.026	0.026	0.026	—	—	—	—	—	—	—
42		動物プランクトン中のN/C比	ANZ	mgN/mgC	0.026	0.026	0.026	—	—	—	—	—	—	—